

シングルレバーキッチン混合栓取扱説明書 (お客様用)

機種名	一般地用	寒冷地用
ユーロプラス	33972	33973
ユーロウイング	33914	33913

工事店さまへのお願い

貴店名ならびに取付日を保証書にご記入の上、お客様にお渡しください。

- ☐ このたびは、GROHE 製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。
- ☐ この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ☐ この取扱説明書は保証書付ですのでお読みになりました後もすぐに取り出せる場所に大切に保管してください。
- ☐ この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
- ☐ 不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ☐ 転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。


もくじ

安全上のご注意	1
特長	3
各部の名称	3
ご使用前に	3
ご使用方法	4
ご使用上の注意	5
寒冷地にて使用する場合	6
お手入れの方法	6
故障かな？と思ったら（修理を依頼される前に）	8
アフターサービスについて	9
保証書	9

安全上のご注意





ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。

この説明書では、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。


表 示	意 味
 注意	この指示を無視して、誤った取扱をすると、障害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

また下に示す記号は説明書や製品に表示してお客様に安全に正しく製品をお使いいただくようにしたものです。内容をよく理解して正しくお使いください。


	「してはいけません！」（一般的な禁止記号です）
	「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です）
	「指示した場所に触れてはいけません！」
	「分解してはいけません！」

⚠注意




高温の湯を出しているときに吐水口に触れない

高温をお使いのときに吐水口（パイプ）は高温になっています。直接肌を触れないようにしてください。
※やけどするおそれがあります。



高温の湯使用後はしばらく水を流す

高温の湯をお使いの後は、器具内に高温のお湯が残らないように、水を流してください。
※次に使用するとき水栓内に滞留した高温の湯が出てやけどするおそれがあります。



閉栓は水側にしてから

お湯を止めるときは、必ずレバーハンドルを水側にしてから閉めて下さい。
※次に使用するとき水栓内に滞留した高温の湯が出てやけどするおそれがあります。



開栓は水側から

お湯をお使いになるときは、必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。
※湯側から開栓すると高温の湯が出てやけどするおそれがあります。



修理技術者以外の人 は絶対に分解したり しない

修理技術者以外の人には絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※けがをしたり、故障・破損のおそれがあります。



止める時はゆっくり と

レバーハンドル操作の急閉止は、配管から漏水を起こすことがありますので、ゆっくり操作してください。
※漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



寒冷地の水抜き (寒冷地仕様)

凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓金具の水抜き操作を行ってください。
※凍結破損の漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



器具の使用中は 水抜き栓を開けない (寒冷地仕様)

水抜き栓は水抜き以外の目的で開けないでください。(寒冷地仕様)
※水抜き栓をいきなり開けますと高温の湯が出てやけどしたり、湯水が吹き出して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



他所との同時使用時 の温度変化に注意

他所との同時使用により圧力変動が起こり、お湯の使用中に湯温が急上昇する事があります。
※同時使用の無いように注意しないとやけどするおそれがあります。

特長

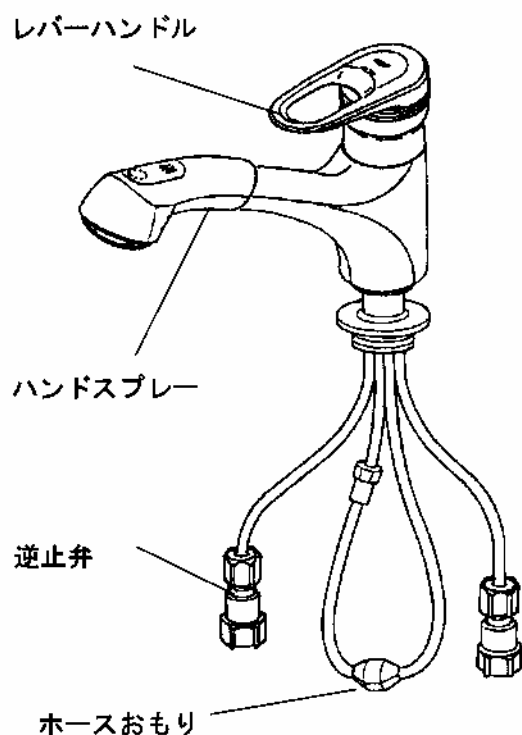
- レバーハンドルひとつで、吐水量と吐水温度を簡単に調節でき、節水効果があります。
- バルブはセラミックを使用し、優れた耐久性があります。
- 整流→ハンドスプレーの切替がワンタッチでできます。閉栓すると自動的に整流にもどります。
- ハンドスプレーは納めたままでも、引き出しても使用できますので、皿洗い、シンク洗いに便利です。

各部の名称

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

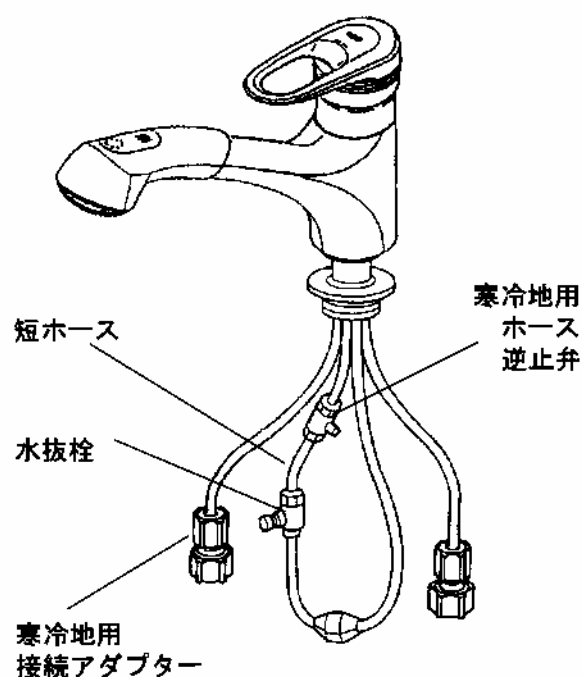
一般地用

33972 33914



寒冷地用

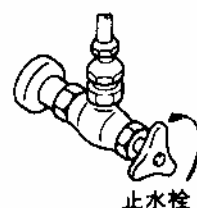
33973 33913



ご使用前に

- キャビネットの中に設置されております、止水栓が開いているか確認してください。閉まっている時はハンドルを左に回し、開けてください。

※図はアングル型止水栓で記載されておりますが、縦型止水栓についても同様です。



ご使用上の注意

●ガス給湯器と合わせてご使用の場合

- ◎比例制御式の給湯器の設定は、温度調節を高温にしてください。
- ◎能力切替付きの給湯器では、能力を季節に合わせてご使用ください。
※吐水量を絞って使用すると給湯器が着火しない場合があります。
- ◎給水圧力が低いときや水温が高いときは、給湯器が着火しない場合があります。
このときは、給湯器の設定温度(能力切替は能力)を少し上げてお試しください。

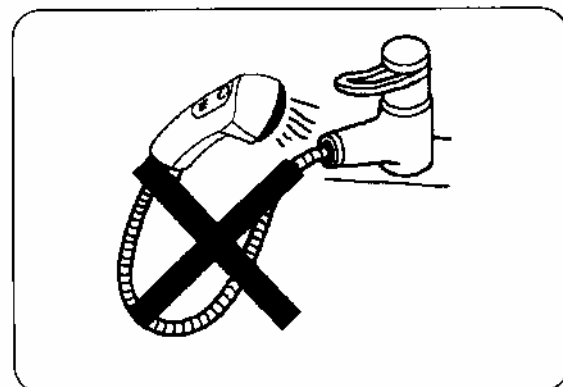
●レバーハンドルの操作

- ◎レバー操作は、上げ下げ・回転を急激に行わないでください。
※急激な操作をすると水栓または、配管部で音が出たり、吐水温度が急激に変わります。
- ◎混合栓を使用する際は、必ず水から吐水してください。
※熱湯が吐出して熱湯でやけどする恐れがあります。

●水かけの禁止

- ◎本体、ハndsプレー引き出し口および引き出したホース部分に直接水をかけないでください。

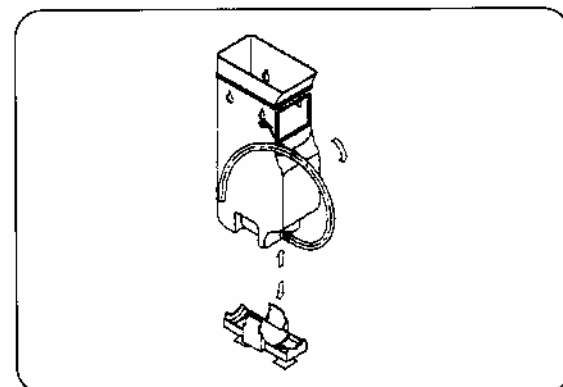
※水がキャビネット内に侵入する場合があります。
※水が侵入してもキャビネット内を濡らさないように水受容器を別売で用意しています。
※お手入れに関してはお手入れの方法(P6)をご参照ください。



●水受容器(別売)の点検

- ◎時々水受容器を点検し、水が溜まっていれば捨てるようにしてください。

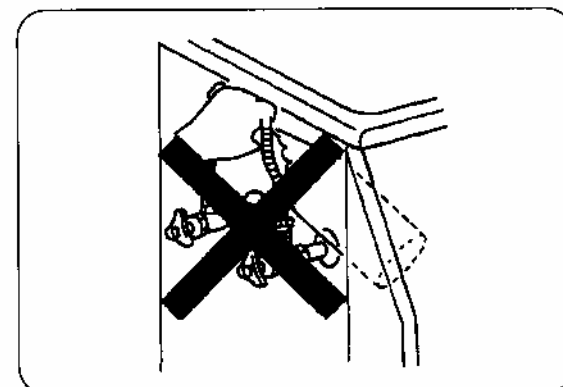
※短期間に容器内に水が溜まる場合は、水栓の故障が考えられますので、販売店、施工業者、又は弊社サービス課へお問い合わせください。



●キャビネット内に物を出し入れする際の注意

- ◎キャビネット内に物を出し入れするとき、給水・給湯管およびハndsプレーホースに引っ掛けるなど、無理な力が加わらないようにしてください。

※給水・給湯管およびハndsプレーホースの外れや、破損による漏水の原因となります。



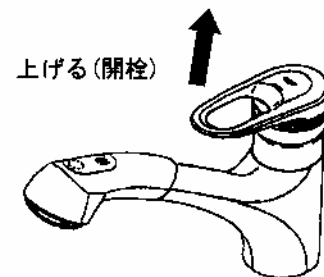
寒冷地にて使用する場合

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

※冬期、内部の水が凍結すると、本体部分および部品が破損する可能性がありますので必ず水抜きを実行してください。

1. 水栓の操作

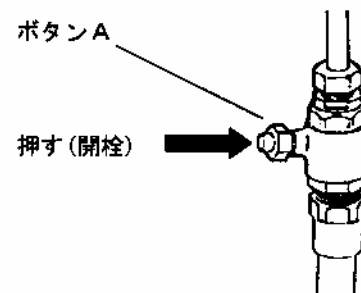
- ①屋外の給水栓を閉じ、不凍栓を開放してください。
- ②水栓の開閉レバーハンドルを湯水の中央位置で開栓してください。



2. 逆止弁の操作

キャビネット内のパイプとホースの連結部にある逆止弁のボタン A を押しこんで、水が抜けるように逆止弁を開放してください。

※ボタン A は、再通水すると自動的に元の状態に復帰します。



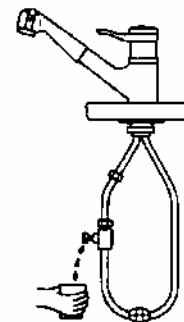
3. 水抜栓の操作

コップ等で受けながらホースの途中に設けた水抜栓を開放してください。ホース内の水が完全に抜けるようにホースを上下に動かしてください。

※水抜けが悪い場合は、吐水口の整流器を取り外してください。

※水抜栓は水抜き後、必ず右に回して閉栓してください。

※水抜栓は水抜き以外の目的では使用しないでください。

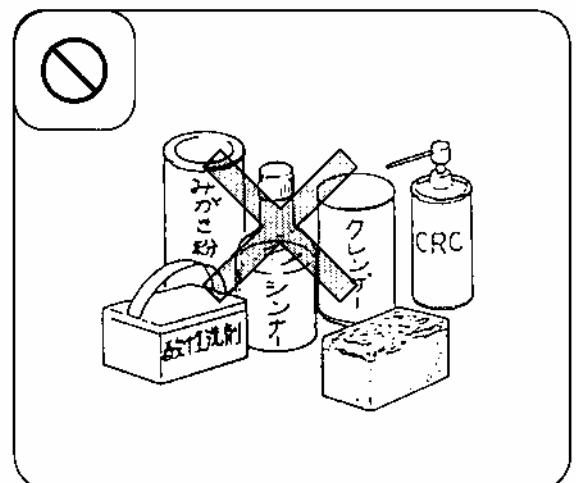


お手入れの方法

◆汚れた場合は

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことを注意してください。

- 表面が汚れたら、柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、適当に薄めた中性洗剤をふくませた布で、ふきとってください。そのあと水でぬらした柔らかい布をよく絞って、洗剤をふきとり、最後に柔らかい布でからぶきしてください。
- お手入れの際は、クレンザー・みがき粉や粗い粒子を含む洗剤・塩素系洗剤・シンナー・ベンジン及びナイロンタワシなどは、器具の表面を傷つけたり、侵したりしますので使用しないでください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤で洗浄した場合は、タイル及び水栓を十分に洗い流してください。



◆整流器の清掃

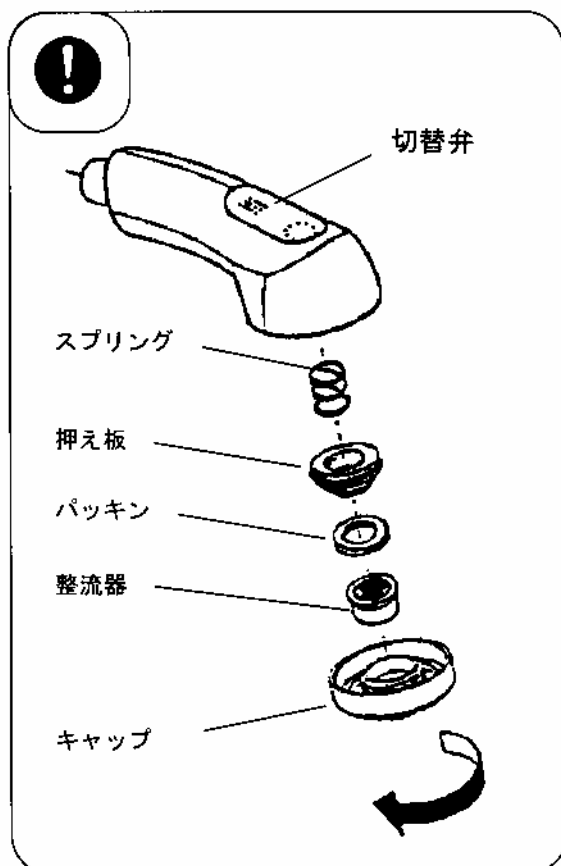
整流器のゴミ詰りは機能を低下させます。ときどき次の要領で清掃してください。

- ① レバーハンドルを止水状態にしてください。
- ② 整流器のキャップをスパナ等の工具を使用し、ゆるめてください。
- ③ 整流器のゴミを取り除いてください。

※ヘッド内に砂等が入る場合もありますので、押え板、スプリングを抜き取り、切替弁を押しながら通水させ、内部のゴミ等を洗い流してください。

※切替に必要な上記スプリングを紛失しないよう注意してください。

※新品時にはシールテープ、グリス等が付着している事があります。よく水洗いしてください。



◆ストレーナーの清掃

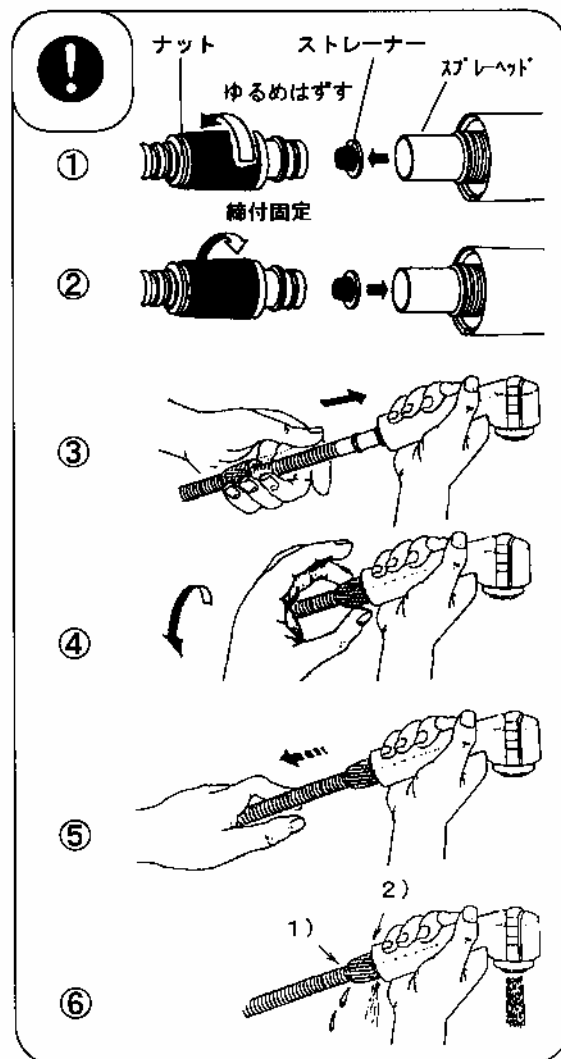
- ① 開閉レバーハンドルを止水状態にしてください。
- ② スプレーヘッドを引き出し、ホースナットを手で左に回して外してください。
- ③ スプレーヘッドの中のストレーナーを取り出し、清掃してください。

※ストレーナーが取り出しにくい場合は、楊枝等で網を破らないようこじり、外してください。

- ④ ストレーナーを元に戻し、ホース先端のOリングがスプレーヘッドにきちんと入るまで差し込む。
- ⑤ ホースナットを手で右に回し、完全に止まるまで締付てください。
- ⑥ ホースナットがホースの根元に最後まで入っていること、ホースがホース根元で遊びが無く完全に固定されていること、スプレーヘッドを引き出したまま、開閉レバーを開栓し、接続部分から水漏れが無いことを確認してください。

※水漏れがあった場合、(1)、(2)にゆるみが無いか確認し、再度上記の通り組み立ててください。

※締付が十分でありませんと、ご使用中水漏れの原因となりますので注意してください。



故障かな？と思ったら（修理を依頼される前に）

このようなとき	よくある例	ここをお調べください
● 吐水量が少ない （少なくなってきた）	①配管内のゴミが口金やストレーナにたまってきた。 ②給湯器の温度設定が不適切である。	①吐水口先端の整流器やストレーナにゴミ詰りが ないか確認してください。 ※P7の「整流器の清掃」をご参照ください。 ②ガス給湯器と組合せてご使用の場合、能力切 替付のものは、適正能力にセットされている ことを確かめてください。
● 適温の温度調節がス ムーズに出来ない	①配管内のゴミが口金や ストレーナにたまって きた。 ②給湯器から十分なお湯 がきていない。 ③水または、湯のいづれ かの圧力(勢い)が強過 ぎる。	①上記同様、整流器やストレーナにゴミ詰りが ないか確認してください。 ②給湯器から十分なお湯がきていることを確認 してください。 ③湯側・水側とも吐水量が同等であることを確 認してください。 ※以下の方法で調整してください。 (1)レバーハンドルを湯側いっぱいの位置に合わ せて吐出し、湯側の止水栓で適量に調整しま す。 (2)水側いっぱいの位置に合わせて、湯側いっ ぱいの位置の吐水量と同じか、または 1.5 倍位 になるように、水側の止水栓を調整します。
● 水の量が多すぎて使 いづらい ● 使用時に高い音がす る	水の圧力(勢い)が強過ぎ る。	上記と同様の方法で止水栓を締め込んで水また は湯の量を適量に調整してください。
● 完全に止水できない	内部カートリッジにゴミ が付着、または破損して いる。	販売店、施工業者、または弊社サービス課に連 絡してカートリッジを洗浄、または交換する。
● 短期間に水受容器に 水が溜まる	①内部カートリッジの損 傷。 ②ホース、または接続部 の損傷。	販売店、施工業者、または弊社サービス課に連 絡してカートリッジを洗浄、または交換する。

※上記処置で故障が直らない場合は、取扱店、または当社サービス課へご相談ください。

※上記処置以上の分解、修理、改造は行わないでください。ケガをしたり、故障、破損の恐れがあります。

アフターサービスについて

◆修理を依頼されるとき

お求めの取扱店、または弊社サービス課に修理を依頼してください。

＜保証期間中は＞

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

＜保証期間が過ぎているときは＞

- 修理により使用可能な商品については、希望により有料にて修理させていただきます。

＜修理料金は＞

- “技術料”＋“出張料”＋“部品代”で構成されています。

＜連絡していただきたい内容＞

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. ご住所、ご氏名、電話番号 | 2. 商品名 |
| 3. 品番（取扱説明書に表示） | 4. ご購入日 |
| 5. 故障内容、異常の状況 | 6. 訪問日 |

◆部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後、最低10年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

§ 保 証 書 §

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。下記の保証期間内に故障が生じた場合は、本書をご提示の上、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※取り付け日・取扱店の欄に記載の無い場合は、無効になります。

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で保証期間内に故障した場合、無償修理致します。
2. 無償修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご移居・ご贈答品などで、本書を記載の取扱店に修理をご依頼できない場合、当社サービス課にご相談ください。
4. 保証期間内でも以下の場合、有償修理とさせていただきます。
 - (1) 使用・維持保管上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
 - (2) 温泉水・中水・飲用不可な井戸水利用による故障および損傷
 - (3) お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
 - (4) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧など、その他の事故および損傷の原因が商品以外にある場合
 - (5) 消耗部品の劣化に伴う故障の損傷
 - (6) 本書の提示がない場合
 - (7) 本書に取付日・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

保証期間	：	取付日より2年	取扱店（店名・住所・TEL）
取付日	：	年 月 日	

グローエジャパン株式会社

本 社 〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1 東京流通センタービル
TEL 03-3298-9683 FAX 03-3767-3811
大阪営業所 〒550-0014 大阪市西区北堀江1-5-2 四ツ橋新興産ビル
TEL 06-6533-3015 FAX 06-6533-3460